

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人社団 宏志会
 ① ☐ 財団 ☒ 社団 (☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり)
 ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
 ☒ その他
 ③ ☒ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 埼玉県入間市大字黒須 1 3 6 9 番地 3

(3) 設立認可年月日 平成28年3月24日

(4) 設立登記年月日 平成28年4月1日

2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	豊岡第一病院	埼玉県入間市大字黒須 1 3 6 9 番地 3	一般病床 78床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床] 精神病床 0床 感染症病床 0床 結核病床 0床
診療所	該当なし		一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床]
介護老人 保健施設	該当なし		入所定員 0名 通所定員 0名
介護医療院	該当なし		入所定員 0名 通所定員 0名

- (2) 附帯業務 (医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務)

種類又は事業名	実 施 場 所	備考
該当なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年5月20日

該当なし

該当なし

該当なし

令和5年3月30日

該当なし

該当なし

令和 3 年度決算の決定、基金返還の承認

定款の変更

社員の入社及び除名

理事、監事の選任、辞任の承認

令和 5 年度の事業計画及び収支予算の決定

令和 5 年度の借入金額の最高限度額の決定

医療機関債の発行（購入）の決定

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

該当なし

(9) その他 該当なし

様式 3-1

法人名 医療法人社団 宏志会

所在地 埼玉県入間市大字黒須1369番地3

貸 借 対 照 表

(令和5年3月31日現在)

(単位円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	814,493,486	I 流 動 負 債	646,359,778
現金及び預金	339,955,064	支払手形	0
事業未収金	434,823,023	買掛金	236,642,307
有価証券	0	短期借入金	233,600,000
たな卸資産	8,297,019	未払金	136,856,455
前渡金	0	未払費用	11,715,019
前払費用	931,230	未払法人税等	0
その他の流動資産	30,487,150	未払消費税等	0
II 固 定 資 産	1,808,446,339	前受金	0
1 有 形 固 定 資 産	1,293,184,748	預り金	27,535,009
建物	831,773,289	前受収益	0
構築物	3,284,822	引当金	0
医療用器械備品	11,922,925	その他の流動負債	10,988
その他の器械備品	21,080,708	II 固 定 負 債	1,689,722,000
車両及び船舶	21,147,669	医療機関債	0
土地	386,910,000	長期借入金	1,689,722,000
建設仮勘定	16,038,000	繰延税金負債	0
その他の有形固定資産	1,027,335	引当金	0
2 無 形 固 定 資 産	5,366,431	その他の固定負債	0
借地権	0	負債合計	2,336,081,778
ソフトウェア	5,366,431	純資産の部	
その他の無形固定資産	0	科 目	金 額
3 その他の資産	509,895,160	I 基 金	0
有価証券	0	II 積 立 金	286,858,047
長期貸付金	449,764,205	代替基金	(273,000,000)
保有医療機関債	0	設立等積立金	0
その他長期貸付金	449,764,205	繰越利益積立金	13,858,047
役職員等長期貸付金	0	III 評価・換算差額等	0
長期前払費用	17,203,364	その他有価証券評価差額金	0
繰延税金資産	0	繰延ヘッジ損益	0
その他の固定資産	42,927,591	純資産合計	286,858,047
資産合計	2,622,939,825	負債・純資産合計	2,622,939,825

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を削除すること。

様式4-1

法人名 医療法人社団 宏志会

所在地 埼玉県入間市大字黒須1369番地3

損 益 計 算 書

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

(単位:円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		2,889,443,259
2 事業費用		
(1)事業費	2,929,923,187	
(2)本部費	0	2,929,923,187
本来業務事業損失		40,479,928
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		40,479,928
II 事業外収益		
受取利息	51	
その他の事業外収益	66,758,928	66,758,979
III 事業外費用		
支払利息	19,705,664	
その他の事業外費用	70,138	19,775,802
経常利益		6,503,249
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	7,100,000	7,100,000
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純利益		13,603,249
法人税・住民税及び事業税	3,102,800	
法人税等調整額	0	3,102,800
当期純利益		10,500,449

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人社団 宏志会

所在地 埼玉県入間市大字黒須1369番地3

財 産 目 録

(令和5年3月31日現在)

1. 資 産 額	2,622,939,825 円
2. 負 債 額	2,336,081,778 円
3. 純 資 産 額	286,858,047 円

(内 訳)

(単位:円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	814,493,486
B 固 定 資 産	1,808,446,339
C 資 産 合 計 (A+B)	2,622,939,825
D 負 債 合 計	2,336,081,778
E 純 資 産 (C-D)	286,858,047

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人社団 宏志会

所在地 埼玉県入間市大字黒須1369番地3

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (円)	事業の 内容	関係事 業者と の関係	取引の 内容	取引の 金額 (円)	科目	期末 残高 (円)
該当なし									

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事 業者と の関係	取引の 内容	取引の 金額 (円)	科目	期末 残高 (円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 宏志会
理事長 山根 誓二 殿

私は、医療法人社団 宏志会の令和4会計年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年5月22日

医療法人社団 宏志会
監事 須長 トヨ子